

2021年11月25日

部下は“上司の性別”を気にしなくなっているか？

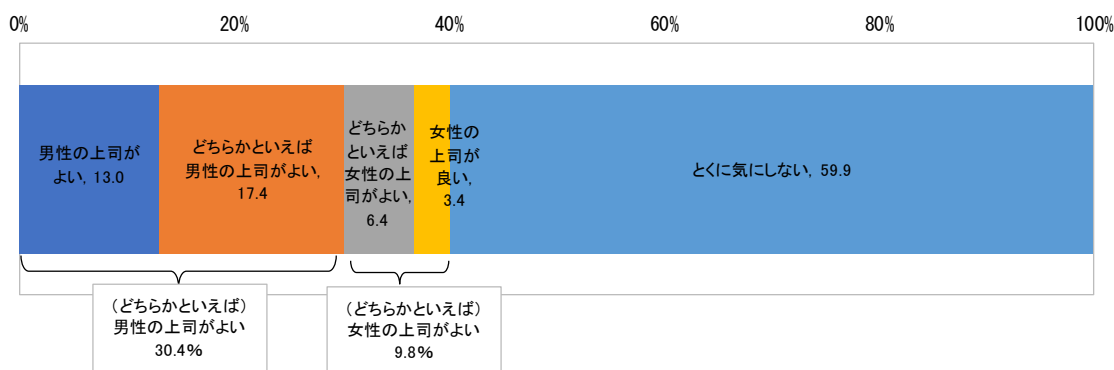
～静岡県民800名にアンケート調査～

静岡経済研究所（理事長 馬瀬和人）では、ダイバーシティへの取組み等に関するアンケート調査を実施し、上司の性別に対する意識について調査しましたので、ご案内します。

（1）上司の性別に対する意識

- ・上司の性別は「とくに気にしない」との回答は全体の59.9%と6割にとどまり、「（どちらかといえば）男性の上司がよい」が30.4%、「（どちらかといえば）女性の上司がよい」が9.8%となった。
- ・「（どちらかといえば）男性の上司がよい」は、男性の回答者が33.3%、女性の回答者が27.6%。
- ・「（どちらかといえば）女性の上司がよい」は、男性の回答者が6.0%、女性の回答者が13.6%。
- ・上司は性別ではなく個人の能力によって評価されるべきであるが、部下の約4割は上司の性別を意識している。

図表1 上司の性別についてどう思うか【N=800】



【アンケート調査の概要】

- ◆調査方法：インターネットによるアンケート調査 ※(株)クロス・マーケティング（東京都）に委託
 - ◆実施時期：2021年9月 ◆調査対象：県内企業で働く静岡県民800名
 - ◆回答者属性：〔性別〕男性：50%、女性：50%、
〔年齢〕20歳代：18.4%、30歳代：31.6%、40歳代：25.0%、50歳代：19.4%、60歳代：5.6%
- * 集計結果は小数点以下第2位を四捨五入して表記しているため、合計が100%にならない場合がある

問い合わせ先：主任研究員 岩間晴美

(2) 男性上司がいい理由、女性上司がいい理由

- ・男性上司に対するポジティブな意見は、「業務指示が明確で意思をしっかりと伝えてくれるから」、「いざというときに決断力があるから」など。
- ・女性上司に対するポジティブな意見は、「部下の話を丁寧に聞いてくれるから」、「部下の健康面や生活面など細かい気遣いをしてくれるから」など。
- ・上司は性別によって部下からこのようなイメージを持たれている可能性があることを意識しておく、円滑なコミュニケーションに有効と思われる。

図表2 男性上司／女性上司がいい理由

